第Ⅲ章 マトリクス

3. マトリクス関係のメニュー								
😺 U Sメリット 賃金								
プロジェクト(Ⴒ) データ入力(Ⴍ)	マトリクス(M)	グラフィック(<u>G</u>)	賃金設計(<u>C</u>)					
	マトリクスID 役割II評価() マトリクス作 バンド名称: バンド作成 バンド分析: グループ別・	型 出) 成(C) 登録(B) (D) グラフ(G) マトリクス昇給レ	#−ト(<u>M</u>)					

マトリクス昇給ガイドで昇給管理する ためのセクションです。 マトリクスを使用しない企業には、 設定不要のセクションです。 このセクションには以下のメニューがあ ります。

3 — 1.	マトリクス ID ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 複数以上のマトリクスを管理する
3 — 2.	役割評価 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・マトリクス適用者専用の評価段階
3 — 3.	マトリクス作成 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 昇給率を入力してマトリクスを完成する
3-4.	バンド名称登録 ・・・・・・・・・・・・・・・・マトリクス適用者専用の等級名称
3 — 5.	バンド作成
3 — 6.	バンド分析グラフ ・・・・・・・・・・・・ 作成したバンドをグラフで分析する
3 — 7.	グループ別マトリクス昇給レポート ・・・・・・ マトリクス適用者専用のレポート

3-1. マトリクス ID の登録

メニューバー:マトリクス⇒マトリクス ID

<作業の目的> 本アプリケーションは複数以上のマトリクス昇給ガイドを運用します。 もちろん単一のマトリクスでも運用に支障はありません。

	📝 登 録 👖 閉じる							
	ID	名称	定義	ゾーン数				
1	1	Non-Exempt	時間給労働者	5				
2	2	Exempt	裁量労働者	5				

<作業手順>

1) フォームを開くと登録モードになっているので、先ず「ID」に半角数字を入力します。

- 2)「名称」を入力します。
- 3)☆「定義」を入力します。
 - 4)「ゾーン数」は3から5の半角で。

3-2.役割評価の登録

メニューバー:マトリクス⇒役割評価

	登録 👖	閉じる
	評価コード	評価記号
1	1	8
2	2	А
3	3	В
4	4	С
5	5	D

く作業の目的>

マトリクス昇給ガイド適用者には役割評価で査定して昇給運用し ます。

〈入力のコツ〉

フォームを開くと既に5段階評価が登録されていますので、

このまま使用できます。

7段階に変更、または評価記号を変更可能です。

変更後に[登録]ボタンを押して閉じます。

3-3. マトリクス作成

メニューバー:マトリクス⇒マトリクス作成

【画面 3-3-1】

【画面 3-3-2】



3-1 で登録したマトリクスを完成して、「マトリク ス昇給ガイド」に仕上げます。

<入力手順>

<作業の目的>

1) Combo Box から 4-1 で登録した ID を選択しま す。

> 2) 画面 3-3-2 のセル に半角数値を入力し、 表を完成します。 3) 最後に [登録] ボ タンを押して画面を閉 じます。

📝 登 錄	👖 閉じる	

マトリクス 2: Exempt

見給力	トロクラ	ゾーン番号						
71 40 Y	1922	1	2	3	4	5		
	S	7.00	6.00%	5.00%	4.00%	0.00%		
	А	5.00%	4.00%	3.00%	2.00%	0.00%		
評価	в	3.00%	2.00%	1.00%	0.00%	0.00%		
	С	0.00%	-1.00%	-2.00%	-3.00%	0.00%		
	D	-2.00%	-3.00%	-4.00%	-5.00%	0.00%		

•

3-4. バンド名称登録

- メニューバー:マトリクス⇒バンド名称登録
 - 【画面 3-4-1】

📝 登 錄 🗙 削	除 🚫 キャンセル 👖 閉じる	М	•
バンドID			
バンド名称			
定義			N
マトリクス			43

		バンドロ	バンド名称	定義	マトリクス	
	1 ジュニア 3 ジョニア 3 3 管理職 3 管理 3 管 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 3 1 <th1< th=""> <th1< th=""> <th1< th=""></th1<></th1<></th1<>		ジュニア	研究者の見習い	1 : Non-Exempt	
			シニア	研究者	2 : Exempt	
			管理職	主任研究者	2 : Exempt	
		4	上級管理職	兼務役員以上のクラス	2 : Exempt	

<作業の目的>

バンド=役割等級の ID と名称を登録し、マトリクスを選択します。

2個以上のマトリクスで昇給運用できるシステムですから、

役割等級に対応したマトリクスを設定できます。

<入力手順>

- 1) Text Box「バンド ID」に半角数値
- 2) Text Box「バンド名称」
- 3)☆Text Box「定義」
- 4) Combo Box「マトリクス」から選択します。
- 3-5. バンドの作成
 - メニューバー:マトリクス⇒バンド作成
 - <パネル① 「基本設定」の操作手順>
 - 1) ☆「タイトル」を入力します。
 - 2) 「丸め方」を選択します。
 - <パネル② 「バンド作成」の操作手順>
 - 1) 半角数値で「基準金額」を入力します。
 - 2) 同様に「下限」と「上限」を入力します。
 - 3) 水色のテキストボックスが計算されていることを確認します。

【画面 3-5-1】

- 🖹 登 録 🚫 キャンセル 📋 ハシト町細 📈 ハシトサラフ 👖 閉じる								
基本設定	E バンド作成 ゾーン作成							
R _{₹D}	バンド名称	ゾーン数	下限 %	基準金額	上限 %	スプレッド	レンジ	
1	ジュニア	3	-20	100,000	20	1.50	13,330	
2	ಶಿಷರ್	5	-25	150,000	25	1.70	15,000	
3	管理職	5	-30	200,000	30	1.90	24,000	
4	上級管理職	5	-30	250,000	30	1.90	30,000	

<パネル③ 「ゾーン作成」の操作手順>

金額は各ゾーン区間が均等になるように自動的に計算されます。

いわゆる非対称型のゾーン区間を設定するときは、Text Box に上書き入力します。

【画面 3-5-2】

基本設定 バンド作成 ゾーン作成					k,		
ID バンド名称	ゾーン数	下限賃金	ゾーンエ	ゾーンII	ゾーンⅢ	ゾーンIV	ゾーンマ
<mark>1</mark> ジュニア	3	80,000	93,330	106,660	119,990	Г Г Г	
2 ジニア	5	112,500	127,500	142,500	157,500	172,500	187,500
3 <mark>管理職</mark>	5	140,000	164,000	188,000	212,000	236,000	260,000
4 上級管理職	5	175,000	205,000	235,000	265,000	295,000	325,000

<ゾーン区画の確認>

【画面 3-5-3】

	∢ ⊐Ľ~	<u> 開</u> じる	R						
			バンド名称						
			ジュニア	シニア	管理職	上級管理職			
	ゾーン番号	基準額	100,000	150,000	200,000	250,000			
	. "	下限	80,000	112,500	140,000	175,000			
	ソーンエ	上限	93,330	127,500	164,000	205,000			
	. "	下限	93,330	127,500	164,000	205,000			
	9-91	上限	106,660	142,500	188,000	235,000			
		下限	106,660	142,500	188,000	235,000			
	ワージ皿	リーフロ 上限 11	119,990	157,500	212,000	265,000			
		下限		157,500	212,000	265,000			
	9-9N	上限		172,500	236,000	295,000			
		下限		172,500	236,000	295,000			
	9-97	上限		187,500	260,000	325,000			

画面 3-5-1 で [バンド明細] ボタンをクリックして、バンド毎のゾーン区画を確認します。 上図で [コピー] ボタンを押すと、他のアプリケーションに貼り付けできます。 3-6. バンド分析グラフ

メニューバー : マトリクス⇒バンド分析グラフ <バンドをグラフで確認>

【画面 3-6】



画面 3-5-1 で [バンドグラフ] ボタンをクリックして、バンドの設定を確認します。 上図で [コピー] ボタンを押すと、他のアプリケーションに貼り付けできます。

3-7. グループ別マトリクス昇給レポート メニューバー:マトリクス⇒グループ別マトリクス昇給レポート 本節については、[2-2. 社員賃金レポートの出力]と共通のため省略します。